学校番号	３１８

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	新家庭基礎　気づく力　築く未来（実教出版）						
副教材等	生活ハンドブック２０２５　（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

○家庭生活に関心をもち、積極的に取り組みましょう

・生活の様々な現象や課題をワークショップや演習等を通して考え、理解を深め知識を身に付けます。友だちの考えを知り、多様な考え方を学び、自分の考えをもちましょう。

・実践的・体験的な学習を通して、科学的な理解に基づいた確かな技術を身に付けます。

・学んだことを自分の生活の問題として捉え、よりよい生活をめざします。

２　学習の到達目標

・人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

・家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。

・様々な人々と協働し、よりより社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活、環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けている。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題点を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を身に付けている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに自分や家庭、地域の生活を図るために実践しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	これからの生き方と家族	・自立と共生 ・家族・家庭・世帯 ・ライフキャリアを見つめなおす ・共に生きる家族 ・家族に関する法律	a:青年期の特徴とこれからの生き方、現代の家族などについて理解するとともに、その知識を自分事として整理し自分の一生に生かしていくには今何をすればよいかを文章や行動での適切に表現できる。 b: 青年期の特徴とこれからの生き方、現代の家族などについて問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、生涯を見通して自分の生き方の課題を解決する力を身に付けている。 c: 青年期の特徴とこれからの生き方、現代の家族などについて適切な意思決定に基づいて行動することについて課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、より良い生き方について考察し、生活を創造し、実践しようとしている。	ペーパーテスト	ワークシート パフォーマンス課題(何が一番大切か、オークションゲーム)	授業観察 ワークシート

	次世代をはぐくむ	・子供の発達 ・子供の生活 ・子どもをはぐくむ ・子どものための社会福祉	a:子どもの心身の発達、親と子のかかわり、子どもの生活と安全、子育て支援、子どもの権利などについて理解するとともに、児童虐待や子育て世代の援助を社会問題としてとらえ、考察や問いを立てることが適切にできる。 b:近い将来子どもを持つことを想定して、現代の子供やその親を取り巻く社会システムの問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、子どもの関する課題を解決する力を身に付けている。 c: 現代の子供やその親を取り巻く社会システムに関する課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、より子どもや子育て世代が暮らしやすい社会の構築に向けて、参画し、実践しようとしている。	ペーパーテスト 保育人形を使った実習	ワークシート パフォーマンス課題(絵本の読み聞かせ)	授業観察 ワークシート

2	充実した生涯へ　共に生きる	・超高齢化社会を生きる ・人生の中で高齢期をとらえる ・高齢期の生活 ・社会保障制度と社会的連帯	a:高齢者の心身の状況や高齢者の生活、高齢化社会の問題点、高齢者に絡めた社会保障制度について理解するとともに、高齢化社会や現在の社会保障制度の問題点を洗い出し、それを解決するために実践として何をしていったらよいかを適切に考えることができる。 b:高齢者の現在の生活や高齢化社会の問題点について、課題を見出し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、自分も高齢者になることを念頭に置きながら、高齢期の生活の課題を解決する力を身に付けている。 c: 高齢期の生活を理解しながら超高齢化社会の問題点や社会福祉制度の課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、より良い社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分の高齢期を想像し、理想の社会の在り方を実践しようとしている。	ペーパーテスト 高齢者体験の授業	ワークシート 高齢者体験実習の発表	授業観察 ワークシート

	食生活を作る	・人の一生と食事 ・栄養と食品 ・食生活の安全のために ・食生活をデザインする 調理実習 ・食品と表示	a:被服素材の性質や機能、ミシンの構造を理解した上で仲間とともに製作する意義を見出し、計画を立てて、時間内に作業を完了することが適切にできる。 b: 被服素材の性質や機能、ミシンの構造を理解した上で仲間とともに製作することの問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど解決する力を身に付けている。 c: 被服素材の性質や機能、ミシンの構造を理解した上で仲間とともに製作することについて課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、よりよい状況を生み出す努力をし、実践しようとしている。	ペーパーテスト 調理実習の技術観察	ワークシート 調理実習におけるパフォーマンスの評価 食品表示のグループディスカッション	授業観察 ワークシート
2	衣生活を作る	・衣服の製作	a:被服素材の性質や機能、ミシンの構造を理解した上で仲間とともに製作する意義を見出し、計画を立てて、時間内に作業を完了することが適切にできる。 b: 被服素材の性質や機能、ミシンの構造を理解した上で仲間とともに製作することの問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど解決する力を身に付けている。 c: 被服素材の性質や機能、ミシンの構造を理解した上で仲間とともに製作することについて課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、よりよい状況を生み出す努力をし、実践しようとしている。	ペーパーテスト 被服製作の作品	ワークシート	授業観察 ワークシート

3	住生活を作る	・人間と住まい ・住まいの文化 ・住まいを計画する ・健康に配慮した快適な室内環境	ａ．人と住まいの関係や自分のライフスタイルに合った住まいの選び方、伝統的な日本の住まいの特徴、安心して暮らせる室内環境について理解し、自分の考えで住生活をを設計することができる ｂ．住まいに必要な要素や伝統的な日本の住まいの特徴を理解し、自分の特性を考えて自分に合った住まいを選択できる ｃ．住まいの特徴や住まいに必要な要素について理解し、現在の住まいについて考察することができる	ペーパーテスト	ワークシート	授業観察 ワークシート

	経済生活を作る	・生活設計ゲーム ・人生とお金 ・収入と支出のバランス ・将来の経済生活を考える （FP による出張授業） ・消費者問題はなぜ起こるのか？ ・多様化する支払方法とリスク防止	a:家計の構造や生活における経済と社会との関わり、家計管理、消費生活の現状と課題、消費行動における意思決定の重要性、消費者保護の仕組みなどについて理解するとともに、生活情報の収集、整理が適切にできる。 b:生活における経済の管理や計画の重要性、自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することや責任ある消費について、問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、生涯を見通して生活の課題を解決する力を身に付けている。 c: 生活における経済の管理や計画の重要性、自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することについて課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、より良い社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活を創造し、実践しようとしている。	ペーパーテスト	ワークシート パフォーマンス課題（ネットショッピングに関するロールプレイ）	授業観察 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度